

## 飯國芳明教授略歴・業績目録等

### <出身地>

島根県出雲市

### <学歴>

- 1986年3月 京都大学大学院農学研究科・農林経済学研究指導認定修得退学  
1983年4月 京都大学大学院農学研究科・農林経済学専攻・博士課程入学  
1983年3月 京都大学大学院農学研究科・農林経済学専攻・修士課程卒業  
1981年4月 京都大学大学院農学研究科・農林経済学専攻・修士課程入学  
1981年3月 島根大学農学部農林経済学科卒業  
1979年10月 島根大学農学部農林経済学科へ転学科  
1977年4月 島根大学農学部環境保全学科入学  
1977年3月 島根県立出雲高等学校卒業

### <職歴>

- 2009年4月～現在 高知大学総合科学系黒潮圏科学部門教授  
2004年4月 高知大学大学院黒潮圏海洋科学研究科教授  
1998年4月 高知大学人文学部教授  
1992年10月 高知大学人文学部助教授  
1992年4月 高知大学人文学部講師  
1988年4月 高知大学農学部講師  
1986年4月 石川県農業短期大学農学科農業経営研究室助手

### <研究業績>

#### ・著書

飯國芳明・上神貴佳編（2024）『人口縮減・移動社会の地方自治』有斐閣（序章，第1章，

同補論, 第7章補論, 終章を執筆)

島村 健・大久保邦彦・原島良成・筑紫圭一・清水晶紀編 (2023) 『環境法の開拓線』第一法規 (第16章を執筆)

南石晃明編 (2022) 『デジタル・ゲノム革命時代の農業イノベーション』農林統計出版 (第12章を執筆)

生源寺眞一編 (2021) 『21世紀の農学 持続可能性への挑戦』培風館 (第8章を執筆)

小池恒男編 (2019) 『グローバル資本主義と農業・農政の未来像—多様なあり方を切り拓く—』 (第8章を執筆)

飯國芳明, 程 明修, 金 泰坤, 松本充郎編 (2018) 『土地所有権の空洞化—東アジアからの人口論的展望—』ナカニシヤ出版 (第1章, 第2章, 第16章, 第I部~第IV部の導入, あとがきを執筆)

谷口憲治編 (2014) 『地域資源活用による農村振興—中山間地域を中心に—』農林統計出版 (第5章を執筆)

Asano, K. and M. Tanaka ed., (2014) *Rural and Urban Sustainable Governance*, United Nations University Press, (第8章を執筆)

南石晃明・飯國芳明・土田志郎編 (2014) 『農業革新と人材育成システム—国際比較と次世代日本農業への含意』農林統計出版 (序章, 第1章, 第2章, 終章を執筆)

安田弘法・中村宗一郎・太田寛行・橘 勝康・生源寺眞一編 (2013) 『農学入門 食料・生命・環境科学の魅力』養賢堂 (第2章を執筆)

泉田洋一 (2013) 『ポリヴァレント化する農業・農村経済学とその総合化』農林統計出版 (第3章を執筆)

新保輝幸・松本充郎編 (2012) 『変容するコモンスフィールドと理論のはざまから—』ナカニシヤ出版 (第6章, 第10章, 第12章, 終章を執筆)

横川 洋・高橋佳孝編 (2011) 『生態調和的農業形成と環境直接支払い』青山社 (第2章を執筆)

「農業と経済」編集委員会監修, 小池恒男・新山陽子・秋津元輝編 (2011) 『キーワードで読み解く現代農業と食料・環境』昭和堂 (「北東アジアにおける連携の基盤」, 「国際化時代の農政」, 「食料・農業・農村基本法の成立」を執筆)

農文協編 (2010) 『TPP反対の大義』農山村文化協会 (「北東アジアにおける食料・農業共

同の芽を摘み取るTPP」を執筆)

浅野耕太編 (2009)『自然資本の保全と評価』ミネルヴァ書房 (第5章を執筆)

藤谷築次編 (2008)『日本農業と農政の新しい展開方向』(第3章執筆)

高橋正征, 久保田賢, 飯國芳明編 (2007)『黒潮圏科学の魅力』ビオシティ (第3編第2章を執筆)

吉田 忠・石原健一編 (1998)『統計にみる日本経済』世界思想社 (第10章, 第12章を執筆)

藤谷築次編 (1998)『日本農業の現代的課題』家の光協会 (第7章を執筆)

長谷部正編 (1997)『農協経営の計量分析』農林統計協会 (第1章を執筆)

アロイス・ハイゼンフーバー・J. カツェック・F. モイゼル・H. リンク著 四方健康  
行・谷口憲治・飯國芳明訳 (1994)『ドイツにおける農業と環境』農山村文化協会

吉田寛一・川島利雄・佐藤 正・宮崎 宏・吉田 忠編 (1986)『畜産物の消費と流通構造』  
農山村文化協会 (第5章を執筆)

## ・論文

飯國芳明・山本幸生 (2023)「わが国の中山間地域における土地所有権の空洞化の特徴と  
対策」『環境情報科学』52-4, pp.49-54

飯國芳明・深山誠也・西島文香・中村 努 (2022)「中山間地域における独居後期高齢者の  
食品摂取多様性を規定する要因－高知県の町吾北地区の事例分析－」『高知論叢』  
123, pp.1-24

山本幸生・松本美香・飯國芳明 (2022)「中山間地域における土地所有者認知の世代間比  
較」『黒潮圏科学』15(2), pp.56-61

福田雄治・鈴木保志・飯國芳明 (2022)「GISを用いた針・広葉樹林の同時伐採適地選定手  
法の開発」『日本森林学会誌』103(6), pp.118-130

福田雄治・飯國芳明 (2019)「FIT制度がもたらす木材市場の混乱と対策」『黒潮圏科学』  
12(2), pp.118-130

福田雄治・鈴木保志・大崎 優・飯國芳明 (2019)「木質バイオマス発電における広葉樹利  
用の検討－針葉樹との同時伐採方式の導入－」『森林利用学会誌』34(1), pp.47-56

福田雄治・飯國芳明 (2015)「広葉樹による木質バイオマス発電用燃料の供給可能性に関  
する研究」『農林業問題研究』51(3), pp.215-220

- 飯國芳明 (2014) 「日本型直接支払の系譜と今後の設計」『農業問題研究』46(2), pp.40-48
- 山本幸生・飯國芳明 (2014) 「中山間地域における土地所有権の空洞化と所有情報の構造」『農林業問題研究』50(1), pp.88-93
- Takahiro Taguchi, Takuma Mezaki, Fumihito Iwase, Satoko Sekida, Satoshi Kubota, Hironobu Fukami, Kazuo Okuda, Teruyuki Shinbo, Syun-ichirou Oshima, Yoshiaki Iiguni, Joseph R Testa, and Akira Tominaga (2014), Molecular Cytogenetic Analysis of the Scleractinian Coral *Acropora Solitaryensis* Veron & Wallace 1984, *ZOOLOGICAL SCIENCE* 31, pp.89-94
- 飯國芳明・南石晃明 (2013) 「家族経営を基礎とした政策理念と制度－スイスの場合－」『農林業問題研究』191, pp.440-445
- カナク サハリア・山本幸生・飯國芳明 (2012) 「マイクロファイナンスによる社会関係資本の形成過程」『協同組合研究』31(1), pp.80-89
- 飯國芳明 (2011) 「コモンス形成の原理と現代的課題」『農業経済研究 2011年度 日本経済学会論文集』, pp.219-225
- 飯國芳明 (2011) 「食料・農業に関する北東アジア連携の基盤とは何か」『農林業問題研究』182, pp.54-59
- 飯國芳明 (2011) 「国民合意に基づく制度設計のための論点整理」『農業経済研究』82(4), pp.245-250
- 生源寺眞一・新山陽子・小田切徳美・飯國芳明・千葉悦子・鈴木宣弘・立川雅司(2011) 日本学術会議農学委員会農業経済学分会「提言 食料・農業・環境をめぐる北東アジアの連携強化に向けて」(幹事として執筆に参画)
- Cheryll C. Launio, Yoshinori Morooka, Hideo Aizaki and Yoshiaki Iiguni (2010) Perceptions of small-scale fishermen on the value of marine resources and protected areas: case of Claveria, Northern Philippines, *International Journal of Sustainable Development & World Ecology*, 17(5), pp. 401-409
- 飯國芳明 (2010) 「国民合意に基づく直接支払制度設計のための論点整理」『高知論叢』98, pp.71-87
- 飯國芳明 (2010) 「コモンスの形成原理と現代的課題」『高知論叢』97, pp.19-33
- 飯國芳明 (2009) 「コモンスとしての二次草地管理」『景観生態学』14(1), pp.33-39

- Kanak, S.Y. Morooka and Y. Iiguni (2008) Role of Micorofinance in Building Trust as a Social Capital in Rural Bangladesh, *Journal of Agricultural Development Studies*, 19(1), pp.21-29
- Kanak, S. and Y. Iiguni (2007) Microfinance programs and social capital formation: the present scenario in a rural village of Bangladesh, *The International Journal of Applied Economics and Finance*, 1(2), pp.94-104
- Iiguni Y. (2006) Features and efficiency of direct payments, *Kochi University Review of Social Science*, 89, pp.91-118
- 飯國芳明 (2006) 「スイスにおける家畜保護の動向－エト助成金 (Etobeiträge) を中心に－」『農業経済研究 2005年度 日本農業経済学会論集』, pp.497-471
- 飯國芳明 (2006) 「条件不利地域農業の課題と振興方策」『農林業問題研究』 161, pp.27-36
- 飯國芳明 (2005) 「スイスにおける家畜保護戦略－直接支払・動物保護規則・ブランド化－」『高知論叢』 83, pp.19-39
- Saharia Kanak and Yoshiaki Iiguni (2005) The Role of Social Capital in Endogenous Development, *Journal of rural problems*, 41(1), pp. 181-184
- 飯國芳明 (2005) 「地方からみた日本型直接支払の評価と課題」『韓国農業経済学会 夏季大会報告集 2005年度』 pp. 206-228
- 松下京平・浅野耕太・飯國芳明 (2004) 「社会関係資本への投資としての地方環境税－高知県森林環境税の現状と課題」『環境情報科学論集』 18, pp.189-200
- 飯國芳明 (2004) 「自治体農政の課題と農村政策の再編」『農林業問題研究』 153, pp.15-25
- 飯國芳明 (2004) 「急傾斜地における直接支払制度の現状と課題」『高知論叢』 79, pp.1-31
- 田中 瞳・浜口恵子・安岡浩二・飯國芳明・小澤万記・村瀬儀祐 (2002) 「砂浜美術館の展望」『高知大学学術研究報告 社会科学編』,51, pp.25-69
- 飯國芳明 (2002) 「『空間創造型放牧』の課題と展望」『高知論叢』 75, pp.75-103
- 飯國芳明 (2002) 「三瓶牧野を支える倫理の転換」『高知論叢』 73, pp.167-196
- 飯國芳明 (2001) 「エコ化(Ökologisierung)：スイス農政の底流」『高知論叢』 72, pp.65-84
- 飯國芳明 (2001) 「直接支払制度と構造改革政策の対立と調整：スイス農政の経験」『高知論叢』 71, pp.107-128
- 飯國芳明 (1998) 「国際競争下における四国の農業の現状と課題」『農業および園芸』 73(6),

pp.645-659

市橋 勝・飯國芳明・池田啓実（1998）「波及過程分析と逆行列への収束割合」『広島大学総合科学部紀要Ⅱ「社会文化研究」』22, pp.1-26

飯國芳明（1997）「農村の活性化と地域産業の創出」『農林業問題研究』128, pp.11-28

飯國芳明・池田啓実（1997）「産業連関分析における質的分析手法の開発：プロセスグラフとプロセス行列」『地域農林経済学会大会報告論文集』4, pp.21-24

池田啓実・飯國芳明（1997）「産業連関分析における取引連鎖構造分析視角の検討」『高知論叢』58, pp.53-67

飯國芳明（1996）「高知県における総合的地域政策の必要性－EU地域政策理念の検討から－」『農業法研究』31, pp.23-37

Ichihashi, M., Y. Iiguni and H. Ikeda (1955) A Means of Graphical Analysis for Input-Output Tables, *Kochi University Review of Social Science*, 54, pp.193-226

飯國芳明（1995）「EU地域政策の構造と実施過程－5b政策を中心に－」『農業経済研究』67(3), pp.166-173

飯國芳明（1994）「個別合理性に基づいた農協合併のシミュレーション分析」『高知論叢』49, pp.161-177

川中幸養・飯國芳明・西井一成（1992）「高知県における産業構造の推移と類型」『高知大学学術研究報告 社会科学分冊』41, pp.17-26

飯國芳明（1992）「有機農産物流通と情報」『高知論叢』45, pp.221-236

飯國芳明（1991）「最適農協合併に関するシミュレーション分析」『農林業問題研究』103, pp.1-8

飯國芳明・小西弘晃・西井一成（1991）「ピーマン作経営における弱毒ウイルス利用の現状と課題」『高知大学学術研究報告 農学分冊』39, pp.1-8

飯國芳明（1987）「協同組合活動の特質－近代経済学的接近の系譜から－」『農業経済研究』59, pp.23-31

飯國芳明（1985）「農協の飲用乳市場シェア拡大に関する研究」『農業経済研究』56, pp.233-240

飯國芳明（1984）「飲用乳市場における『寡占体制』の形成・変質・崩壊過程の分析」『農林業問題研究』74, pp.83-90

## <社会貢献>

- 高知県森林環境保全基金運営委員会委員長（2003～2008, 2019～2024）
- 高知県環境活動支援センター事業外部運営委員会委員長（2006～2024）
- 高知県豊かな環境づくり総合支援事業費補助金審査委員（2013～2024）
- 高知県四万十川流域保全振興委員会委員（2018～2025）
- 高知県新食肉センター整備検討会委員長（2016～2018）
- 農林水産省農村振興局中山間地域等直接支払制度に関する第三者委員会委員（2020～2025）
- 独立行政法人日本学術振興会「科学研究費委員会専門委員」（2012～2014, 2016～2017）,
- 独立行政法人大学評価・学位授与機構「国立大学教育研究評価委員会専門委員」（2020～2021）
- 日本学術会議連携会員（2009～2014）

## <教育（2023年度担当科目・カリキュラムにあれば記載）>

### ・学部（人文社会科学部）

ミクロ経済学Ⅰ

農業経済論

ゼミナールⅠ（社会制度設計演習Ⅰ）

ゼミナールⅡ（社会制度設計演習Ⅱ）

卒業論文・ゼミナールⅤ・Ⅵ

### ・学部（共通教育）

森との共生を探る

学問基礎論

### ・大学院修士課程（人文社会科学専攻）

地域農業特論

農業経済特論

### ・大学院博士課程（黒潮圏科学専攻）

地域農林経済論特論

Advanced Study on Kurosio Science

特別講究